



第5章

“環境の都” ステップアップ・ チャレンジ

～次世代とともに未来を創るSecond Decadeの行動提起～

“環境の都” ステップアップ・チャレンジ

～次世代とともに未来を創るSecond Decade※の行動提起～

“環境の都” ステップアップ・チャレンジとは……

「長岡京市環境基本計画」は、概ね2030年を最終目標とした計画となっており、将来都市像「つむぎ織りなす“環境の都”長岡京」の実現をめざしています。

今回の「長岡京市第二期環境基本計画」の計画期間（2013年～概ね2020年）は、将来都市像の実現のための「ステップアップ」の時期として、非常に重要な期間になると考えています。

本章の「“環境の都” ステップアップ・チャレンジ」は、特に市民や事業者、市民団体、行政が協働で取組むことで、より大きな成果につながることを期待される行動を提起するものです。

この行動提起は、おおむね今後10年間で、将来都市像の実現に向けて地域の多様な主体が力を合わせ、チャレンジする方向性を示しています。

中でも、「市民活動モデルプログラム」は「長岡京市環境基本計画」の計画期間において、本市の先進的な取組みとして全国に発信し、注目を浴びている取組みでもあります。

これら「市民活動モデルプログラム」を中心に、「市民力」の発揮のしどころとなる「ステップアップ・チャレンジ」への取組みを端緒として各基本施策の展開の幅を広げるとともに、施策相互の関連を深め、長岡京市の総合的な環境まちづくりを大きく前進させていきます。

市民、事業者、行政が連携し、次世代を担う子どもたちとともに、長岡京市の環境づくりを着実に前進させていきます。

1 エコタウン・エコライフのシフトアップ！

- (1) 再生可能エネルギーの積極的導入
- (2) 効率的なエネルギー利用の促進
- (3) エコを支える循環システムの導入

2 西山の魅力アップ！

- (1) 「西山森林整備構想」の推進
- (2) 西山を愛する次世代の育成
- (3) 西山を守る市民活動の強化

3 環境づくりの市民力アップ！

- (1) 環境づくり団体の活動の活性化
- (2) 市民生活に身近な環境学習プログラムの展開
- (3) 環境づくり活動の中間支援の仕組みづくり

※Second Decade（セカンド・ディケード）……2番目の10年の意味。本市で平成13年3月に環境基本計画が策定されてからを最初の10年として、今回の第二期計画の期間を2番目の10年としてとらえたもの。

1 エコタウン・エコライフのシフトアップ!

◆方向性

東日本大震災以降、市民のエネルギーに対する関心がこれまでになく高まっており、脱原発に向けた再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの取組みは喫緊の課題となっています。

長岡京市においても、原子力発電に過度に依存せず、まちぐるみで太陽光発電など再生可能エネルギーの積極的な導入を進めるとともに、エネルギー利用の「見える化」やエコ交通の整備などに取り組むことで、効率的なエネルギー利用を進めます。また、たくさんの市民が無理のない範囲でエコな生活を実践することで、地域経済と結びついた特典を獲得することができる仕組みをつくり、環境と経済の好循環を生み出します。

◆市民活動モデルプログラム

環境学習プログラムと連動させた省エネ設備の普及

- ・長岡中央商店街振興組合では、商店街灯の省エネ化の際、当時はまだ市販されていなかった街灯用LEDランプを自作し、小学校の環境学習プログラムと連動させながら、児童や地域住民とともに組み立てを行いました。商店街のLEDランプは現在市販されている街灯用LEDランプのプロトタイプ*となっています。

・小中学校の環境学習プログラムと連携させた省エネ機器の導入

☆きょうとエコワングランプリ決勝大会2009“最優秀賞”受賞

☆ストップ温暖化一村一品大作戦2010全国大会“銀賞”受賞

(長岡中央商店街振興組合)

◆施策

(1) 再生可能エネルギーの積極的導入

①再生可能エネルギーシステムの設置促進

- ・平成22年度から実施している住宅用太陽光発電システム設置に係る補助事業の予算規模等を拡大し、住宅への再生可能エネルギーの設置を促進します。

・住宅用太陽光発電システム設置補助 等

②公共施設への太陽光発電システムの、市民と共同による設置

- ・市民・事業者と行政の共同により、公共施設への太陽光発電システムの設置を進めます。とりわけ、環境教育の観点から、小中学校については、優先的に設置の検討を進めます。

・西山公園体育館、小中学校太陽光発電システム設置 等

③太陽光発電システムの新築住宅への設置促進

- ・市内での住宅新築時に、施主に対し、太陽光発電システムなど再生可能エネルギー設備の設置勧奨を施工者等に求めています。

・住宅新築時における太陽光発電システム設置普及啓発 等

*プロトタイプ……新製品を大量生産する前に試験用として作られる試作品

(2) 効率的なエネルギー利用の促進

①市民を対象としたエネルギーの「見える化」

- ・省エネ意識の向上と知識の普及に向け、環境活動団体と連携し、市内公共施設や商業施設等で、市民を対象とした省エネ診断会を実施します。
- ・生活モデルによる実証実験を兼ねて、電力計測モニター機等を家庭に貸与し、省エネの「見える化」とCO₂削減効果の把握を進め、市民の省エネ行動の拡大につなげます。

- ・省エネ診断会実施
- ・電力計測モニター貸与 等

②公共施設におけるエネルギー利用の効率化

- ・冷暖房電力の削減や公用車の燃料使用削減などに取り組む一方、施設の新築・増改築時においては、建物の断熱性能の向上やトップランナー製品の導入、電力使用量削減にむけたデマンドコントロール[※]装置の導入等に取り組みます。

- ・デマンドコントロール装置導入 等

③エコ交通システムの充実

- ・阪急新駅「西山天王山駅」の開業に伴い、EVステーション[※]やパーク・アンド・ライド[※]用の駐車場の整備などを進めます。
- ・市内において遮熱性舗装を進めるなど、環境に配慮した道路整備に取り組みます。
- ・市のコミュニティバス「長岡京はっぴいバス」について、運行ルートの見直しを行うなど、さらなる利用促進を図ります。

- ・阪急新駅周辺整備
- ・府道開田長岡京停車場線整備
- ・路線バス利用促進

④自転車道の整備

- ・交通量の多い中心市街地において、自転車の通行区分の色分けによる「自転車道」を整備し、自転車利用の促進を図ります。

- ・アゼリア通り（府道伏見柳谷高槻線）整備

(3) エコを支える循環システムの導入

①小地域での水の循環づくり

- ・(財)長岡京水資源対策基金等との連携のもと、地下水100%水道水供給施設や学校ビオトープ[※]への井戸の設置など、小地域単位で地下水や中水利用[※]を進め、環境意識の高い

※デマンドコントロール……変化する使用電力を監視し、一定の設定値を超えると予測されると、制御をかけ、その値を超えないようにすること

※EVステーション……電気自動車（EV）を充電する設備がある場所のこと

※パーク・アンド・ライド……従来都心部まで自動車を乗り入れていた通勤者等が、自宅の最寄り駅に近接した駐車場に駐車し、そこから鉄道等の公共交通機関を利用して都心部へ移動するよう誘導するシステム

※ビオトープ……一般的に池や川の一部等を使って、水草や水生植物、水生生物等が住みやすい空間を人工的につくった場所

※中水利用……一度使った水道水を別の目的で利用すること。上水、下水でもないため中水と呼ばれる。中水はトイレの洗浄水、散水、消火用水、洗車用水などの飲用以外の目的で利用される。

コミュニティの醸成を図ります。

- ・ 阪急新駅周辺地下水100%水道水供給施設整備

②環境地域通貨の導入

- ・ 他自治体と連携し、共通で使用できる環境地域通貨を導入し、資源循環やエネルギー需給等のエコシステムの構築を図るとともに、再生可能エネルギー設備設置費用の確保を図ります。

- ・ 環境地域通貨導入

◆各主体のアクション

【行政】

- ・ 公共施設・公共空間での再生可能エネルギーの積極的な導入
- ・ 公共施設での電力マネジメントシステムの導入等によるエネルギー需要の把握と、照明機器の管理等による省エネルギー対策
- ・ 市民、事業者の再生可能エネルギー導入への助成
- ・ 市民、事業者の再生可能エネルギー導入、省エネ行動拡大、環境地域通貨普及につながる情報の発信

【市民・市民団体】

- ・ 家庭での再生可能エネルギーの積極的な導入
- ・ 事業者や行政と連携した共同型の再生可能エネルギー導入への協力
- ・ 省エネ診断の受診及び日常生活での電気、ガスの節約や省エネルギー型製品の使用
- ・ 環境地域通貨の利用

【事業者】

- ・ 事業所での再生可能エネルギーの積極的な導入
- ・ 市民や行政と連携した共同型の再生可能エネルギー導入への協力
- ・ 事業所での電力マネジメントシステムの導入等によるエネルギー需要の把握と、省エネルギー型設備の使用等による省エネルギー対策
- ・ 環境地域通貨使用可能店舗登録など、環境地域通貨制度導入への協力

【指標】

◆再生可能エネルギーの世帯当たり普及率5%以上！

※現状値（平成24年4月1日現在）

住宅用太陽光発電システム設置世帯数：全世帯の1.39%

2 西山の魅力アップ！

◆方向性

西山は長岡京市の自然のシンボルとして市民に親しまれており、西山森林整備推進協議会をはじめ、様々な市民や団体が活動するフィールドになっています。

豊かな自然の恵みとなる西山を次代に継承し、魅力を高めていくため、適切な維持管理を図るとともに、西山キャンプ場の再整備や林道の整備等を進めます。

一方、木竹資源の利活用を進め、木質バイオマス資源の循環システムの構築を図ります。

また、西山をフィールドにした、より多くの市民が参加する環境活動の拡大、西山を守る市民活動の強化等に努めます。

◆シンボル施策

資源利用を前提とした里山の維持管理

- ・西山森林整備推進協議会では、全国各地の里山林の再生・管理に役立てるため、(独)森林総合研究所関西支所と連携し、森林保全とバイオマスエネルギー^{*}の有効活用、木材の利用促進等、資源の有効活用を前提とした、新しい森林施業方法の確立を目指しています。

- ・造林・除間伐^{*}推進
- ・バイオマスエネルギーの有効活用
- ・木材の製品化

☆きょうとエコワングランプリ決勝大会2009 “準グランプリ” 受賞
☆低炭素杯2012全国大会出場

(西山森林整備推進協議会)

◆施策

(1) 「西山森林整備構想」の推進

①森林・林道等の整備

- ・西山森林整備推進協議会との連携のもと、計画的かつ着実な森林・林道の整備を進めるとともに、西山キャンプ場の再整備に取り組みます。

- ・西山森林整備推進
- ・西山キャンプ場整備

②木質資源の利活用

- ・間伐材の燃料利用等を進めるほか、市の特産である竹のチップ化や竹炭化、それらの堆肥利用による野菜生産の振興や公園・緑地への散布による土質改良を図ります。

- ・小中学校への薪ストーブの導入
- ・乙訓竹の再利用調査研究

^{*}バイオマスエネルギー……エネルギー源や原料として使うことができる、再生可能な生物由来の動植物資源(化石燃料は除く)の総称

^{*}除伐・間伐(除間伐)……森林の樹木の密度に応じて、育成する樹木の一部を伐採し、残した樹木の成長を促すこと

(2) 西山を愛する次世代の育成

① 小学校・市民団体と連携した西山環境学習の実施

- ・ 小学校や市民団体等と連携し、西山をフィールドにした環境学習プログラムを実施します。

- ・ 環境教育実施
- ・ 体験型現地環境学習

(3) 西山を守る市民活動の強化

① 森林ボランティアの体験・養成講座の実施

- ・ 森林整備の新たな担い手の確保と整備の必要性を啓発するため、森林ボランティア体験や養成講座等を実施します。

- ・ 森林ボランティア養成講座開催

② 森林ボランティア交流会の実施

- ・ 森林整備に関する体験や情報を共有するため、地域内外の森林ボランティアとの交流・情報交換会等を開催します。

- ・ 西山森林ボランティア行事開催

◆各主体のアクション

【行政】

- ・ 作業道、林道などの整備推進
- ・ 西山キャンプ場の再整備
- ・ 自然観察会等体験型環境学習の実施
- ・ 森林所有者と市民や団体をつなぐコーディネート

【市民・団体】

- ・ 森林保全活動への参加
- ・ 行政が実施する環境学習などへの積極的な参画
- ・ 西山の資源を活かした環境学習活動の主体的な推進
- ・ 子どもを対象にした環境プログラムの開発

【事業者】

- ・ 森林保全活動への参加
- ・ 行政や市民・市民団体と連携した森林保全活動への協力
- ・ 行政が実施する環境学習などへの協力
- ・ 西山における環境活動の場の確保への支援

【指標】

- ◆市民参画による西山の森林整備面積250 ha以上！
- ◆西山の森林のCO₂吸収量1,300 t-CO₂以上！

※現状値（平成24年4月1日現在）

西山森林整備面積207.42ha

二酸化炭素吸収量1,150.77 t-CO₂

◆方向性

長岡京市では、西山をはじめとする豊かな自然を舞台に活動する市民団体や、身近な環境に関連した活動を行う市民団体など、数多くの市民が環境づくり活動に取り組んでいます。

これら市民による環境づくり活動について、一層の活発化を図るとともに、地域人材、地域資源、これまでの活動で蓄積されてきたノウハウなどを活かした持続可能な地域社会づくりを進め、市民、事業者、行政が連携を図り、環境活動を推進する体制を構築します。

◆シンボル施策

地域参加型環境学習プログラムの構築

- ・長岡京市内の小学校では、グリーンカーテンやビオトープ、西山での体験型環境教育、地産地消の取組みなど、児童と教師が地域住民、ボランティアとともに学びながら実践出来る環境学習プログラムを導入しています。地域に身近な小学校で地域住民が協力し合い、次世代とともに取り組むことにより、環境意識の向上と主体的な活動に繋がります。

- ・次世代育成
- ・高齢者の活動の場づくり
- ・地域の絆づくり

☆「学校林・遊々の森」全国子どもサミット2012出場
 ☆低炭素杯2013全国大会“最優秀地域エコ活動賞”受賞
 (長岡京市立神足小学校)

◆施策

(1) 環境づくり団体の活動の活性化

①市民団体間・市民の交流の機会づくり

- ・環境フェアや市民環境フォーラム、シンポジウム等によって団体間や団体と市民との交流を促し、ネットワーク強化と団体活動の一層の活性化を図るとともに、市民の自発的な活動について積極的に支援を行います。

- ・環境シンポジウムの開催 等

②市民団体協働によるイベントの開催

- ・「竹あそび」など共通の目的のもとで、多数の団体が協働し主体的につくるイベントの開催を促進し、市民団体の地力アップを図ります。

- ・「竹あそび」開催 等

(2) 市民生活に身近な環境学習プログラムの展開

①子ども環境フェスティバルなどの開催

- ・小中学校の児童・生徒が参加し、大人とともに学ぶイベント等を開催し、環境づくりの活動の普及と意識の向上を図ります。

・子ども環境フェスティバル開催 等

(3) 環境づくり活動の中間支援の仕組みづくり

①市民団体サポートの強化

- ・長岡京市で活動する環境団体・市民同士のネットワークの強化を図るため、団体・市民の名簿を作成し、HP[※]やSNS[※]、紙媒体により情報の発信を行う等、相互に情報交流ができる仕組みづくりを進めます。

・市民団体情報交流

②中間支援組織母体の立ち上げに向けたプラットフォームづくり

- ・長岡京市で環境に関連する活動を行う団体や市民等の情報発信や相互連携など、包括的な支援を行う中間支援組織の設立及び組織の自立的活動をめざし、連絡協議等を担う中間支援組織の母体の立ち上げを図ります。

・中間支援組織準備会設立

③計画の推進体制づくり

- ・長岡京市第二期環境基本計画に基づく環境づくりの実践のため、行政と市民が協働で推進組織を立ち上げます。

・環境基本計画推進

※HP……ホームページの略。インターネットで使われるWWW（ワールド・ワイド・ウェブworld wide web）を使って表示できる情報画面全般。Webページ。

※SNS……ソーシャルネットワーキングサービスの略。インターネットを利用して、人と人とのつながりをつくる手段や場を提供するサービスの総称。代表的なものにFacebook（フェイスブック）やmixi（ミクシィ）など。

◆各主体のアクション

【行政】

- ・環境活動を行う団体や市民に関する情報の収集・整理・発信
- ・環境活動情報交流会や環境イベントの実施及び実施支援
- ・事務局機能の提供、活動や情報交流の場の提供など、中間支援組織の母体設立に向けた総合的な支援
- ・長岡京市環境基本計画推進体制の構築
- ・ボランティア活動への行政職員の積極的な参加

【市民・団体】

- ・環境活動情報交流会や環境イベントへの主体的参画
- ・地域参加型環境学習プログラムへの主体的参画
- ・中間支援組織の母体設立への積極的参画
- ・長岡京市環境基本計画推進組織への積極的参画

【事業者】

- ・環境活動情報交流会や環境イベントの支援
- ・中間支援組織の母体設立に向けた支援

【指標】

- ◆環境に関するイベント等（長岡京市環境フェア、長岡京竹あそび等）に参加する市民数延べ80,000人以上！

※現状値（平成23年度実績）約6,860人（竹あそび、環境フェア、環境講演会、環境教育ミーティング）

4 +E エコ・プロモーション

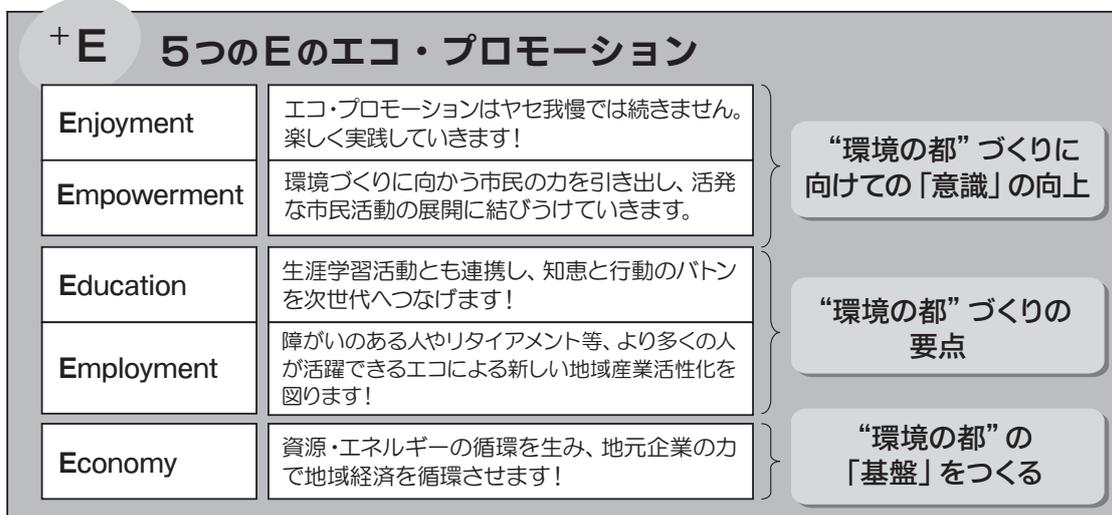
「環境の都」ステップアップ・チャレンジ」への取組みにあたっては、環境面だけの取組みに終始せず、長岡京市の「市民参加の気風」を最大限に発揮させ、市民運動にもつなげていけるような活動にしていくため、「エコ・プロモーション※」として環境づくりの周辺領域にも着目して推進します。

具体的には、太陽光発電システムの市民との共同による設置や、市民を対象にしたエネルギーの「見える化」の取組み、環境地域通貨の導入など、より多くの市民が力を発揮し、楽しみながら「環境の都」ステップアップ・チャレンジ」に取り組むことで、「環境の都」づくりに向けての「意識」の向上を図ります。

また、次世代への継承や生涯学習としての「教育」の視点、地域産業の活性化につなげる「雇用」の視点を「環境の都」づくりの「要点」としてとらえ取組みを進めていきます。

さらに、地元企業や商店等とも連携し、環境と経済の好循環を生みだせるような仕組みを構築するなど、「環境の都」の基盤をつくっていきます。

今後、「環境の都」ステップアップ・チャレンジ」に取り組む中で、これらの「エコ・プロモーション」を展開することで、「環境の都」づくりに向けた取組みを大きく飛躍させ、めざすべき将来像の実現につなげます。



※エコ・プロモーション……エコに関係する様々な取組みを周知させることを目的とした活動で、おもに企業活動におけるCSR（社会的責任）の取組みなどの一環として取り組まれるもの。本計画では、市民活動を奨励・促進（プロモート）することの意味。

Blank lined area for writing.

“環境の都”ステップアップ・チャレンジ

～ 次世代とともに未来を創る Second Decade の行動提起 ～

1. エコタウン・エコライフのシフトアップ!

2. 西山の魅力アップ!

3. 環境づくりの市民力アップ!

+E 5つのEのエコ・プロモーション

Enjoyment	エコ・プロモーションはやせ我慢では続きません。楽しく実践していきます!
Empowerment	環境づくりに向かう市民の力を引き出し、活発な市民活動の展開に結びつけていきます。
Education	生涯学習活動とも連携し、知恵と行動のバトンを次世代へつなげます!
Employment	障がいのある人やリタイアメント等、より多くの方が活躍できるエコによる新しい地域産業活性化を図ります!
Economy	資源・エネルギーの循環を生み、地元企業の力で地域経済を循環させます!

“環境の都”づくりに向けての「意識」の向上

“環境の都”づくりの要点

“環境の都”の「基盤」をつくる

エコタウン・エコライフのシフトアップ!

市民活動モデルプロジェクト

◆環境プログラムと連動させた省エネ設備の普及

- ・自作LED街灯を用いた環境プログラムを発展させ省エネ照明の普及を図る



子ども達によるLEDの製作

再生可能エネルギーの積極的導入

◆再生可能エネルギーシステムの設置促進

- ・住宅用太陽光発電システム設置補助事業の予算規模等を拡大する

◆公共施設への太陽光発電システムの、市民と共同による設置

- ・公共施設への太陽光発電システムを市民と共同で設置を進める

◆太陽光発電システムの新築住宅への設置促進

- ・再生可能エネルギー設備の設置勧奨を施工者等に求める



保育園の太陽光発電システム

効率的なエネルギー利用の促進

◆市民を対象としたエネルギーの見える化

- ・市民団体との協働で市民を対象とした省エネ診断を実施する

◆公共施設におけるエネルギー利用の効率化

- ・電力使用量削減に向けたデマンドコントロール装置の導入を図る

◆エコ交通システムの充実

- ・阪急新駅の開業等に伴うエコ交通システムの整備や『はっぴいバス』の利用促進を図る

◆自転車道の整備

- ・中心市街地での自転車道の整備により自転車利用を促進する



自転車道整備イメージ

エコを支える循環システムの導入

◆小地域での水の循環づくり

- ・地下水利用等を進め環境意識の高いコミュニティの醸成を図る

◆環境地域通貨の導入

- ・資源・エネルギー循環促進や再生可能エネルギー普及促進につなげる



小学校での井戸の設置

西山の魅力アップ！

市民活動モデルプロジェクト

◆資源利用を前提とした里山の維持管理

・協議会と(独)森林総合研究所による「現代版里山維持システム」実証成果で新たな森林施業の確立を図る

「西山森林整備構想」の推進

◆森林・林道等の整備

・協議会等との連携のもと、森林・林道、キャンプ場の整備を進める

◆木質資源の利活用

・間伐材の燃料利用、竹のチップ化や竹炭化など木質資源の利活用を図る



西山キャンプ場

西山を愛する次世代の育成

◆小学校・市民団体と連携した西山環境学習の実施

・市民団体との連携により西山をフィールドとした環境学習プログラムを実施する



西山環境学習

西山を守る市民活動の強化

◆森林ボランティアの体験・養成講座の実施

・森林整備の担い手確保、整備の必要性の啓発を行う

◆森林ボランティア交流会の実施

・森林整備に関する体験や情報を共有するため、地域内外の森林ボランティアとの交流・情報交換会等を開催する



森林ボランティア活動

環境づくりの市民力アップ！

市民活動モデルプロジェクト

◆地域参加型環境学習プログラムの構築

・地域全体が児童や教師と学ぶ環境学習プログラムを市全域へ拡大する



しば拾い

環境づくり団体の活動の活性化

◆市民団体間・市民の交流の機会づくり

・団体間のネットワーク強化と活動の活性化を図る

◆市民団体協働によるイベントの開催

・市民団体の協働によるイベントを開催し市民団体の地力アップを図る



環境フェア

市民生活に身近な環境学習プログラムの展開

◆子ども環境フェスティバルなどの開催

・子どもと大人が共に学ぶイベント等を開催し環境づくり活動の普及と意識向上を図る



子ども環境フェスティバル

環境づくり活動の中間支援の仕組みづくり

◆市民団体サポートの強化

・各市民団体等と連携し、環境づくりに係る市民団体活動の包括支援の仕組みを強化する

◆中間支援組織母体の立ち上げに向けたプラットフォームづくり

・中間支援組織準備会を新たに立ち上げる

◆計画の推進体制づくり

・行政と市民が共同で基本計画推進組織を新たに立ち上げる



「環境の都づくり会議」による省エネ相談

A series of horizontal dashed lines for writing, spanning the width of the page.